

南米留学生との国際交流 参加者募集(米沢地区)

文部科学省採択事業である「世界展開力強化事業—ダブル・トライアングル・プログラム—」の一環として8月1日(水)～3日(金)の日程でペルー、ボリビア、チリの3カ国から男女10名の留学生が米沢地区にやってきます。滞在中、次のセッションでは米沢キャンパスに在籍する(※1)一般学生(※2)の皆さんの参加を募ります。国際交流・語学力向上のよい機会になりますので積極的にご参加下さい(※3)。各セッションでの使用言語は英語を基本としますが、補助言語として一部スペイン語、日本語も使用します。

※1 希望する場合他キャンパスの学生も参加可能ですが、交通費、宿泊費等は自己負担となります。

※2 一般学生とはワークショップ参加者とは異なり、ワークショップや成果発表での発表を行わない、聴衆としての参加者を指します。

※3 参加には学研災に加入していることが条件となります。

8月1日(水)	9:30-10:30	工学部長挨拶(飯塚博学部長)、工学部紹介(学生)、 講義「日本のものづくりの競争力とは」(伊藤雄三先生)
	18:00-20:30	工学部歓迎会 1号館国際交流ラウンジ
8月2日(木)	15:30-17:00	工学部重要文化財見学
8月3日(金)	13:00-15:00	工学部オープンキャンパス

希望者は添付申し込み用紙に必要事項を記入の上、参加セッションをチェックして7月13日(金)までに、「南米留学生交流」の件名にてメール(honbu-dtp@jm.kj.yamagata-u.ac.jp)添付で送信して下さい。

費用の目安			
8月1日	水	歓迎会費 約¥1,000	+交通費
8月2日	木		+交通費
8月3日	金		+交通費

問い合わせ：

山形大学ダブル・トライアングル・プログラム推進室
(人文社会科学部内)

〒990-8560 山形市小白川町一丁目 4-12

TEL: 023-628-4779 / FAX: 023-628-4212

honbu-dtp@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

南米留学生との国際交流 参加者募集(鶴岡地区)

文部科学省採択事業である「世界展開力強化事業—ダブル・トライアングル・プログラム—」の一環として8月5日(日)～6日(月)の日程でペルー、ボリビア、チリの3カ国から男女10名の留学生が鶴岡地区での研修を行います。滞在中、次のセッションでは鶴岡キャンパスに在籍する(※1)一般学生(※2)の皆さんの参加を募ります。国際交流・語学力向上のよい機会になりますので積極的にご参加下さい(※3)。各セッションでの使用言語は英語を基本としますが、補助言語として一部スペイン語、日本語も使用します。

※1 希望する場合他キャンパスの学生も参加可能です。他キャンパスからのワークショップ参加者には自宅から鶴岡までの交通費を支給、但し宿泊費は自己負担となります。

※2 一般学生とはワークショップ参加者とは異なり、ワークショップや成果発表での発表を行わない、聴衆としての参加者を指します。

※3 参加には学研災に加入していることが条件となります。

8月5日(日)	10:00-10:50	ステイイン山王プラザ→羽黒山頂(移動)
	11:00-13:00	羽黒山
	13:00-14:00	羽黒山→加茂水族館(移動)
	14:00-16:00	加茂水族館
	16:00-17:00	加茂水族館→ステイイン山王プラザ(移動)

8月6日(月)	9:00-10:00	農学部紹介と講義(ラリー・ロペス先生)
	10:30-11:30	海岸で砂防林見学
	14:00-17:00	鶴岡浄化センター講義「Wastewater treatment plant as a center of resource-circulation for agriculture」(渡辺徹先生)
	17:30-20:00	農学部歓迎会

希望者は添付申し込み用紙に必要事項を記入の上、参加セッションをチェックして7月14日(金)までに、「南米留学生交流」の件名にてメール(honbu-dtp@jm.kj.yamagata-u.ac.jp)添付で送信して下さい。

費用の目安			
8月5日	日	羽黒山博物館等入館料¥800(最大)、昼食代 約¥1,000、 加茂水族館入館料¥900 計 約¥2,700(最大)	+交通費、(宿泊費)
8月6日	月	昼食代 約¥500、歓迎会費 約¥1,000	+交通費

問い合わせ：
山形大学ダブル・トライアングル・プログラム推進室
(人文社会科学部内)
〒990-8560 山形市小白川町一丁目 4-12
TEL: 023-628-4779 / FAX: 023-628-4212
honbu-dtp@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

南米留学生との国際交流

参加者募集(小白川地区)

文部科学省採択事業である「世界展開力強化事業—ダブル・トライアングル・プログラム—」の一環として8月8日(水)～10日(金)の日程でペルー、ボリビア、チリの3カ国から男女10名の留学生が小白川地区での研修を行います。滞在中、次のセッションでは小白川キャンパスに在籍する(※1)一般学生(※2)の皆さんの参加を募ります。国際交流・語学力向上のよい機会になりますので積極的にご参加下さい(※3)。各セッションでの使用言語は英語を基本としますが、補助言語として一部スペイン語、日本語も使用します。

※1 希望する場合他キャンパスの学生も参加可能です。鶴岡からのワークショップ参加者には、鶴岡から山形までの交通費、山形での宿泊費を支給します。

※2 一般学生とはワークショップ参加者とは異なり、ワークショップや成果発表での発表を行わない、聴衆としての参加者を指します。

※3 参加には学研災に加入していることが条件となります。

8月8日(水)	9:00-10:00	人文社会科学部長挨拶(清塚邦彦学部長)、 小白川キャンパス紹介(学生)、 日本文化についての講義(伊藤豊先生)
	10:30-16:00	文翔館、山形県立博物館、産業博物館(途中昼食)
	17:00-20:00	厚生会館 小白川歓迎会
8月10日(金)	9:00-11:30	留学生による成果発表・終了式

希望者は添付申し込み用紙に必要事項を記入の上、参加セッションをチェックして7月13日(金)までに、「南米留学生交流」の件名にてメール(honbu-dtp@jm.kj.yamagata-u.ac.jp)添付で送信して下さい。

費用の目安		
8月8日	水	昼食代 約¥1,000 歓迎会費 約¥1,000
		+交通費

問い合わせ：
山形大学ダブル・トライアングル・プログラム推進室
(人文社会科学部内)
〒990-8560 山形市小白川町一丁目 4-12
TEL: 023-628-4779 / FAX: 023-628-4212
honbu-dtp@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

南米留学生との国際交流

参加者募集(東京)

文部科学省採択事業である「世界展開力強化事業—ダブル・トライアングル・プログラム—」の一環として8月10日(金)～11日(土)の日程でペルー、ボリビア、チリの3カ国から男女10名の留学生が東京都内での研修を行います。この研修に参加を希望する学生の参加を募ります(※1)。国際交流・語学力向上のよい機会になりますので積極的にご参加下さい(※2)。使用言語は英語、日本語、スペイン語としますが、積極的にスペイン語でのコミュニケーションに挑戦してください。

※1 山形市から東京へは大学が用意したチャーターバスで移動します。帰りの交通費、宿泊費および博物館等の入場料は各学生の負担となります。

※2 参加には学研災に加入していることが条件となります。

8月10日(金) 13:00-19:00 山形[小白川キャンパス]→東京(移動)

8月11日(土) 終日 上野・浅草地区での研修、日本科学未来館見学等

希望者は添付申し込み用紙に必要事項を記入の上、参加セッションをチェックして7月13日(金)までに、「南米留学生交流」の件名にてメール(honbu-dtp@jm.kj.yamagata-u.ac.jp)添付で送信して下さい。

費用の目安			
8月11日	土	日本科学未来館入館料¥490(団体) 江戸東京博物館¥480(大学生) 昼食代 約¥1,000 計 約¥1,970	+交通費、宿泊費

問い合わせ：

山形大学ダブル・トライアングル・プログラム推進室
(人文社会科学部内)

〒990-8560 山形市小白川町一丁目 4-12

TEL: 023-628-4779 / FAX: 023-628-4212

honbu-dtp@jm.kj.yamagata-u.ac.jp